発行元
西東京の明日を考える会
〒188-0014
東京都西東京市芝久保町 3-6-23
TEL 042-460-0855
FAX 042-460-0856

都議会レポート 2021 年 2 月号

東京都議会議員 石毛しげる

新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの接種について

新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの接種については、国の指示に基づいて、東京都や関係機関などと連携しながら、ワクチンの供給が可能となった時点で、的確かつ迅速に接種が行えるよう準備を進めています。また市民の皆様へ、現在わかっている情報を随時、お知らせしていきます。

西東京市 HP より：https://www.city.nishitokyo.lg.jp/kenko_hukusi/iryo_kansensho/kansenshotaisaku/covid-19vaccinesessyu.html
（2021 年 2 月 17 日時点）

接種対象

接種対象は、16 歳以上の方です。
原則として、接種日の時点で西東京市に住民登録のある方が対象となります。

接種順位

ワクチンは、徐々に供給されることとなっているので、国の定める接種順位に基づき、接種を行います。
現時点では、次のような順でワクチンを接種していただく見込みです。

(1) 医療従事者
(2) 高齢者（昭和 32 年 4 月 1 日以前にお生まれの方）
(3) 高齢者以外で基礎疾患を有する方
(4) 高齢者施設等で従事されている方
(5) 60 歳から 64 歳の方
(6) それ以外の方

接種が受けられる時期

最初は、医療従事者等への接種が行われます。
高齢者への接種の開始は、早くても **4月1日以降になる見込みです。**
具体的な接種時期については、決まり次第お知らせします。

接種が受けられる場所

原則として、西東京市民の方は、市内の医療機関や市が設ける接種会場で接種を受けていただきます。
なお、西東京市における接種場所は検討中です。

接種券の郵送

ワクチンを接種するには、接種券が必要となります。
高齢者の方には、３月下旬頃にお送りする予定です。
その他の方は、接種時期が近づきましたら、順次、個別に発送する予定です。

接種費用

接種費用は無料（全額公費）です。

相談窓口

2021年2月15 日９時より、新型コロナワクチンに関する厚生労働省の電話相談窓口を設置しました。

＜厚生労働省新型コロナワクチン
コールセンター＞
電話番号：**0120−761770**
（フリーダイヤル）
受付時間：９時００分～２１時００分

厚生労働省 HP より：https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_00184.html

接種を受ける際の同意

新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの接種は、強制ではありません。
予防接種を受ける方には、予防接種による感染症予防の効果と副反応のリスクの双方について理解したうえで、自らの意志で接種を受けていただくこととなりますので、**受ける方の同意なく接種が行われることはありません。**

新型コロナワクチンに便乗した詐欺にご注意ください！

新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種のために金銭や個人情報をだまし取ろうとする電話に関する相談が寄せられています。
市がワクチン接種のために金銭や個人情報を電話やメールで求めることはありませんので、そのような電話があった場合はご注意ください。

特集 コロナ対策で圧迫？どうなる東京都の財政

結論 **現時点で東京都の財政力は安心、健全と言えます。**
税収減が想定される令和３年度はメリハリを強化した予算を組むべき。

大阪府・国との比較で見えてくる

都民の命と暮らし、東京の経済を守るため累計１.６兆円の緊急コロナ対策を実施。東京都の財政への影響について大阪府・国との比較で考えてみます。

都予算（令和２年度）の状況（大阪府・国との比較）

区　分	都（一般会計補正予算後）	大阪府（一般会計補正予算後）	国（一般会計補正予算後）
財政規模	９兆0,154億円	３兆8,705億円	160兆2,607億円
税収	５兆4,446億円	１兆3,413億円	63兆5,130億円
地方債（公債金）起債依存度	3,558億円 3.9%	2,489億円 9.4%	90兆1,589億円 56.3%
起債残高	4.9兆円 税収比0.9倍	5.3兆円 税収比4.0倍	964兆円 税収比約15.2倍
財政調整基金残高	1,741億円	335億円	
特定目的基金残高	9,036億円	1,383億円（平成30年度決算）	

＊起債依存度は、歳入に占める起債の割合であり、国は臨時・特別の措置に係る計数を含んで算出したものです。＊国の財政規模、税収は臨時・特別の措置に係る計数を含んだ額です。＊都の起債残高は、令和元年度決算見込みを反映した額です。＊国の起債残高は、復興債を含んだ額です。＊特定目的基金残高は、普通会計ベース。＊大阪府の特定目的基金残高は平成30年度決算、＊都は９月補正予算（9/3発表）反映＊大阪府は補正第10号（9/11発表）反映

起債依存度（借金への依存度）は大阪府9.4%、国56.3%に比べて、都は3.9%と非常に低く、起債残高（借金の残高）も同じ。また基金残高も特定目的基金（福祉、環境、社会資本など）と合わせ**１兆円**と余力があり、来年度以降に想定される都税収入の減収局面に備えて**都債を追加発行する体力**があります。

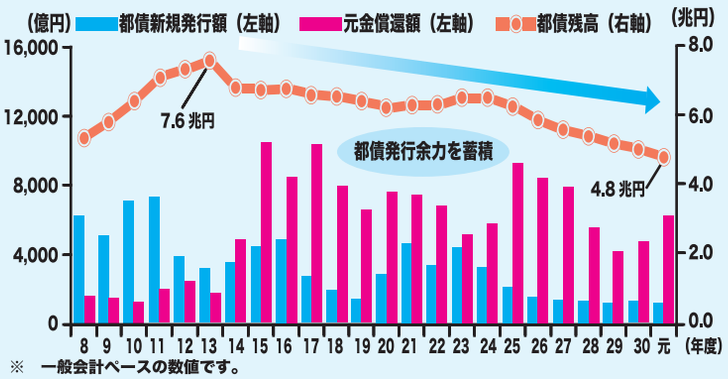
大阪や国よりも東京都の財政力は優秀で安心、健全な財政運営と言えます。

なお令和３年度の予算編成ではメリハリを強化、経常・定型的経費は16年ぶりのマイナスシーリングを実施する一方、都民の命と健康、社会経済活動を守り、コロナに打ち克つ施策、未来を切り拓く構造改革などは積極的に進めていきます。

20年前は財政危機！地道な自助努力を重ねてきた

都は、平成10年度に過去最悪1,068億円の赤字計上など財政再建団体転落の危機に直面。職員給与の臨時削減など内部努力の徹底、経常経費・投資的経費問わず施策見直し・再構築に都庁を挙げて取組み、歳出や都債発行の抑制を続け、積極的に償還を進めました。

都債新規発行額・元金償還額・都債残高の推移



※　一般会計ベースの数値です。

こうして二次にわたる財政再建推進プランの取組みにより、平成17年度決算で実質収支の黒字転換など、財政再建に区切りをつけました。

さらに小池都知事は、賢い支出など事業評価（見直し）の徹底により、平成29年度から4年間で約3,500億円の財源確保、また都債残高を約6,000億円減少させています。

石毛しげるプロフィール

昭和28年4月19日 西東京市（旧保谷市）生まれ
慶應義塾大学（文学部）卒業、法政大学（経済学部）卒業、
早稲田大学大学院修士課程修了（現・政治学研究科公共経営）、
早稲田大学大学院博士課程修了（現・政治学研究科公共経営）
保谷市議会議員（５期）、西東京市議会議員（１期）、西東京市議会議長

現在
東京都議会議員（４期）
（財）東京都交響楽団評議委員、
早稲田大学招聘講師、
住職

東京都議会議員 **石毛しげる** 事務所
〒188-0014 西東京市芝久保町3-6-23　Tel.042-460-0855 Fax.042-460-0856
E-mail：shigeru@ishige.info ※ご意見、ご要望をお寄せください。（E-mail、またはFaxでお願いいたします。）

ホームページはこちらから